



Japanese Aerospace Quality Group

航空，宇宙及び防衛分野における 強固な品質マネジメントシステム構築 のためのガイダンス文書について

一般社団法人 日本航空宇宙工業会
航空宇宙品質センター
(JAQG)

はじめに



JAQGでは、日本の航空宇宙業界において、品質に係わる事案が発生したことを機会に、再発防止を含め「品質マネジメントシステム」をより強固にするための方策を検討した。

主要改善事項は以下の3項目であり、その改善を3分野(9100 規格, ガイダンス文書, 9100認証スキーム(CB 審査))に盛り込む。

本文書は3分野の中の「ガイダンス文書」を提供するものである。

1. 意識

「飛行安全」, 「コンプライアンス」, 「品質第一」及び「作業指示書遵守」の意識を再徹底する

2. 相互コミュニケーション及び監査による問題解決と再発防止

「現場」の声に耳を傾け, 第一者／第二者監査を実施して問題解決と再発防止を図る。

3. AQMS プロセス

人的要因を極力減らすためのしくみを推進すると共にAQMS プロセスを改善する

CB: 認証機関

AQMS: 航空宇宙品質マネジメントシステム

目的



航空宇宙業界の組織が「品質マネジメントシステム」をより強固にするために参考となるガイダンス文書を提供する。

適用範囲



- ・航空，宇宙及び防衛分野の組織全般
尚，本資料は他の分野でも使用することができる。

ガイダンス文書一覧



現在までに作成されたガイダンス文書のタイトルは以下の通り:

	発行日
(1)コンプライアンス教育	2013.8.1
(2)飛行安全教育	2013.8.1
(3)作業指示書の取り扱い	2013.8.1
(4)現場からの意見吸い上げ手順	2013.8.1
(5)作業移管の管理	2014.3.28
(6)リスクマネジメントを含んだ設計・開発 の進め方	2014.3.28
(7)不祥事防止の取組み (過去事例に学ぶ)	2020. 1.28

ガイダンス文書構成

各ガイダンス文書共通の構成概要は以下の通り:

- ・目的（なぜこのガイダンスが必要か）
- ・適用範囲
- ・用語および略語一覧
- ・ガイダンス（対策・ベストプラクティスの説明）
- ・事例/補足 等
- ・最後に（ガイダンス文書作成チームの思い）